



信州伊那側からの

開山200周年

東駒ヶ岳

パネルディスカッション

令和7年

2.22(土)

13:30-16:00

テーマ

東駒ヶ岳の過去とこれからを語ろう

2024年は信州伊那側から東駒ヶ岳（甲斐駒ヶ岳）への登拝ルートが拓かれて200年になります。この節目にあたり、様々な角度から東駒ヶ岳の過去を振り返り、これからの南アルプス北部の保全と活用を語ります。

会場

inadani sees (イナダニシーズ)
長野県伊那市西箕輪7200-27

定員

50名（先着順）

申込

ながの電子申請サービスまたはお電話でお申し込みください。

申込期間

令和7年1月27日（月）
午前10時より
2月19日（水）締め切り



ながの電子
申請の申込
はこちら

電話

0265-98-3130
※電話受付は平日8:30から17:15まで

南アルプス北部登山の記録...

伊那市に保存されている昭和30年代から50年代頃までの南アルプス北部登山や山開きの様子、南アルプス林道の建設、南アルプス北部開拓の父「竹澤長衛翁」等を記録した貴重なデジタルアーカイブ写真をご紹介します。



パネルディスカッション

コーディネーター **野田直子氏**（伊那市地域おこし協力隊）

令和6年4月より伊那市地域おこし協力隊に着任。「南アルプス山と人のコミュニケーター」として南アルプスの奥深さや楽しみ方を伝える活動を行う。趣味は登山。

パネリスト



榎本晃氏（南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク協議会学術部会）

学生時代には金属鉱床学を専門に学ぶ。南アルプスジオパーク協議会の学術部会員として、南アルプスの地質や岩石、鉱物等に造詣が深い。ジオパーク認定ガイドとしても活動。



唐木真澄氏（南信州山岳ガイド協会）

登山歴は50年余り。中央アルプス地区山岳遭難防止対策協会の隊員として長年遭難救助に携わっている他、山岳ガイドとしても長年の経験を持ち、山や自然に関する知識も豊富。



花谷泰広氏（株式会社ファーストアッセント 代表取締役）

兵庫県出身の登山家で、数多くの海外登山の経験を持つ。現在は山梨県北杜市を拠点に、甲斐駒ヶ岳七丈小屋の経営や北杜山守隊の活動等、南アルプスの保全と活用に力を入れている。



伊藤彰啓氏（南信州山岳ガイド協会理事長）

南信州山岳ガイド協会の理事長で伊那山の会の会長も務める。長年山岳ガイドとして活動し、一般の方の案内や学校登山のサポート等を通じて、広く山の魅力や楽しみ方を伝えている。